KUMAGAYA

市報くまがや

1



特集

市長新春座談会

～地域と共にさらなる飛躍を～
「ちふれ AS エルフェン埼玉」

© 熊谷市

2024.JAN
Vol.220

市が行う催しについて、手話通訳が必要な方は、各担当課にお問い合わせください。

新春座談会では「ちふれ AS エルフェン埼玉」の皆さんをお招きして、女子サッカーの魅力や、チームと地域との関わりについて語っていただきました。

新年のご挨拶



熊谷市長　小林（こばやし）　哲也（てつや）

明けましておめでとうございます。市民皆様におかれましては、希望と期待に満ちた新春を健やかにお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃から市政運営にご理解、ご協力をいただき深く感謝申し上げます。

昨年は、本市が目指すべき将来都市像とその実現に向けた具体的な施策などを定めた「第２次熊谷市総合振興計画　後期基本計画」がスタートした大変重要な年でした。特に、リーディングプロジェクトの一つ「DX（デジタル・トランスフォーメーション）による市民生活の利便性向上と新たな経済活動の創出」につきましては、プレミアム付きの地域電子マネー「クマPAY（ペイ）」の利用開始など大きな一歩を踏み出しました。今年も、地域の活性化を目指すコミュニティポイント「クマポ」を始め、コミュニティバスをキャッシュレスで利用できる「スマホ回数券」の導入などを予定しておりますので、本市のDXの取組にご注目いただければと思います。

これからも、引き続き、後期基本計画に掲げる取組の早期実現を目指し、市民の皆様が安心して暮らすことができ、誇れるまちづくりを展開してまいります。

また、「スポーツ熱中都市宣言」を行っている本市にとって、スポーツの話題は欠かせません。

まず、昨年のラグビーワールドカップ2023フランス大会では、埼玉パナソニックワイルドナイツから11名もの選手が日本代表に選出され、世界を相手に奮闘し、我々に感動を与えてくれました。今シーズンは、リーグワンの王者奪還を目指し、熱い戦いを見せてくれると信じています。

また、昨年、女子アジアラグビーチャンピオンシップで優勝した日本代表に５名の選手が選出されたアルカス熊谷や、BC（ビーシー）リーグチャンピオンシップで初優勝した埼玉武蔵ヒートベアーズ、アジア競技大会女子サッカーで優勝した日本代表の浅野（あさの）選手が所属するちふれASエルフェン埼玉においても、今年の活躍が大いに期待されますので、市民の皆様からの熱い声援をお願いします。

結びに、新しい年が、皆様にとりまして、希望に満ちた輝かしい一年となりますことを心から祈念申し上げまして、新年の挨拶といたします。

市長新春座談会





試合に臨む「ちふれASエルフェン埼玉」の選手の皆さん

チームの成り立ちと女子サッカーの魅力

市長　明けましておめでとうございます。

本日は熊谷市をホームタウンの一つとする女子サッカーチーム「ちふれASエルフェン埼玉（以下、エルフェン）」から鈴木康之（すずきやすゆき）代表取締役社長と、瀬野有希（せのゆうき）選手、広瀬桜（ひろせさくら）選手にお越しいただきました。お三方には、女子サッカーの魅力や今後の発展、地域との関わり方などについてお伺いしたいと思います。

市長　ようこそ、熊谷市にお越しくださいました。まずは、皆さんの自己紹介からお願いします。

鈴木　私は、昨年11月から株式会社エルフェンスポーツクラブの代表取締役社長に就任しました。それまでは「ちふれホールディングス株式会社（以下、ちふれ）」で工場管理を任されており、エルフェンの代表に就任してからはまだ間もないですが、スポンサーとして2011年から約10年間エルフェンと携わっていま



鈴木（すずき） 康之（やすゆき） 代表取締役社長

神奈川県出身、早稲田大学商学部を卒業、現・ちふれホールディングス株式会社に入社後、工場管理本部部長などを歴任。2023年11月からエルフェンスポーツクラブ代表取締役社長に就任。



瀬野（せの） 有希（ゆうき） 選手

埼玉県出身。背番号6、ポジションはフォワード。2021年から、ちふれASエルフェン埼玉に在籍。今シーズンからポジションをミッドフィルダーからフォワードに変更、得点を期待される注目選手。



広瀬（ひろせ） 桜（さくら） 選手

埼玉県出身。背番号28、ポジションはフォワード。強豪校として知られる帝京長岡高校、流通経済大学で活躍。2023年からちふれASエルフェン埼玉に新戦力として加入。

した。

瀬野 エルフェン加入後3年目になりました、瀬野有希です。昨シーズンまでミッドフィルダーでしたが、今シーズンから池谷孝（いけがやたかし）新監督のもとフォワードにポジションを変更し、より得点を取ることが求められるようになりました。そういったことを意識してシーズンを戦っています。

広瀬 今シーズンからエルフェンに加入しました、広瀬桜です。私は埼玉県出身ですが、高校から埼玉を出てサッカーをしていたので、久しぶりに地元でプレーできることをうれしく思っています。フォワードの選手なので、得点という形でチームの勝利に貢献できるように頑張りたいです。

市長 埼玉はサッカー王国と呼ばれることもあり、ファンも多いですからね。その中でエルフェンというチームはどのように作られていったのですか。

鈴木 元々は狭山市のスポーツ少年団でしたが、女の子がサッカーをする場があまりなかったので、親御さんたちが「自分の子どもたちにサッカーを続けさせたい」という思いで発足した町の小さなチームが始まりです。そういった、これまでの歩みが今のエルフェンの活動理念にも反映されています。

市長 現在の女子サッカーの人気などについて、皆さんはどのように感じていますか。

鈴木 2011年に女子ワールドカップでなでしこジャパンが優勝した直後は、女子サッカーが注目されて盛り上がりました。そして2021年にWE（ウィー）リーグ（日本初の女子プロサッカーリーグ）が発足しましたが、新型コロナウイルスの影響でお客さんを入れて試合ができないなど、なかなか思うようにいかないこともありました。ただ、昨年は女子ワールドカップベスト8や、エルフェンから浅野が正ゴールキーパーとして全試合出場したアジア大会の優勝などがテレビでも中継されて、女子サッカーがいろいろな方の目に触れる状況ができつつあるのかなと思っています。

瀬野 WEリーグが発足した最初の年は話題性もあり、なでしこリーグ（WEリーグの前身）の時よりお客さんもスタジアムに来てくれるようになりましたが、観客数が1000人を超えないときもあります。国内リーグで私たちが結果を出したり、面白いサッカーを見せたりすることでファンが増えて、見に来てくれる方も増えると思うので、選手がもっと頑張らないといけないと感じています。

広瀬 プロ化したことで、女子サッカー選手が一つの職業として確立され、注目度は高まっていると感じます。しかし、まだまだ女子サッカーを知らない、見たことがないという方が多いと思うので、男


プレー中の瀬野選手


熊谷ハウスの様子

子とはまた違ったテクニックや、連携したプレーといった女子サッカー特有の魅力を発信して、たくさんの方に知ってもらいたいです。

市長　なでしこジャパンの活躍ももちろんですが、まずは国内リーグの選手たちが活躍することが女子サッカーの底上げになると思います。そして、そのプレーを見た方がファンになり、試合に行きたいと思ってくれる。そういう好循環が生まれると良いですね。

地域に根ざしたチームに

市長　熊谷市は、市民一人ひとりが自分にふさわしいスタイルでスポーツに熱中することを通して、だれもが生涯にわたって健康で元気に暮らせるまちづくりを目指して、「スポーツ熱中都市」を宣言しています。

鈴木　熊谷市はやはり「スポーツのまち」という印象があります。市役所の皆さんを含め、市民の皆さんに本当に温かく迎えいれていただけている、ということをクラブのメンバーは皆、肌で感じています。また、そういう地域性というか風土が素晴らしいと思っています。これは多くの方がそういうイメージを持たれていると思いますので、我々エルフェンもその一員として、そのイメージをより高めていくことに少しでも貢献したいと思います。

市長　そう言っていただけるとうれしいです。エルフェンさんは試合の日はもちろん、それ以外でも地域と連携した取組を多くされていると感じています。

瀬野　もっと私たちのことを知ってもらえるように、試合以外の日も熊谷ハウス（鎌倉町108、親子が気軽に立ち寄れる拠点）に選手たちが顔を出すなど、地元の皆さんと触れ合える場を増やせたらと思っています。あとは、普段、飯能市で練習をしていますが、熊谷でも練習ができたら良いなと思います。

広瀬　私も熊谷は「スポーツのまち」という印象です。今はラグビーが一番有名だと思いますが、「エルフェンも良いチームだね」って思ってもらえるように、サッカーだけでなく社会貢献活動などを通して、もっと地域の皆さんと交流していきたいです。

鈴木　エルフェンはWEアクションデー（WEリーグの活動理念の「女子サッカー・スポーツを通じて、夢や生き方の多様性にあふれ、一人ひとりが輝く社会の実現・発展に貢献する」に基づいて地域で活動をすること）で実施した、熊谷の児童養護施設の子どもたちや地元の女子サッカーチーム「リリーズ」さんとの触れ合いなどの活動が評価されて、2年連続でWEリーグから表彰を受けました。エルフェンの特徴として、「地域


プレー中の広瀬選手



の皆さんと一緒に活動したい」という思いを持った選手が集まっていますので、これからも様々な活動を展開していきたいと考えています。

市長　エルフェンさんの「地域とともに発展していこう」という思いや理念は、私たちにも共通するものがあると感じていますし、ぜひ協力していきたいと思います。また、熊谷でサッカースクールも始めたと伺いました。今後、選手たちが指導してくれる機会が増えれば、女子サッカーをやりたいという子も増えて、ゆくゆくは熊谷から良い選手が出てくると良いですね。

スタジアムで喜びを共有したい

市長　市民の皆さんにメッセージをいただけますか。

鈴木　まずは、日頃から我々エルフェンに熱い応援をいただき感謝いたします。エルフェンはこれまで2年連続最下位という結果となっています。昨年は途中まで上位を狙える位置にいましたが、シーズンの終盤で調子を落としてしまいました。ただ、今年は一つでも上の順位を目指していきたいです。熊谷市を始め地域の皆さんのご支援、ご協力をいただきながら更に発展していきたいと思います。

瀬野　いつもご声援ありがとうございます。もっと熊谷市民の方に応援してもらえるように、プロ選手としてまずは結果を出すことを大事にしていきたいです。昨シーズンの得点力不足や失点の多さという課題にしっかり向き合って、一つでも多くの勝利を収め、熊谷市の皆さんと喜び合いたいです。試合の日はスタジアムグルメやイベントなどにも力を入れているので、スタジアムに来てもらえたら絶対に楽しんでもらえると思います。ぜひスタジアムに応援に来てください。


左から鈴木社長、広瀬選手、瀬野選手、市長


TSUDOI（ツドイ）プロジェクト「子供たちの未来に夢や希望を！」

広瀬　日頃から熱い応援ありがとうございます。スタジアムへ応援に来てくれる方や運営の方から、本当にたくさんの期待を寄せていただいているなと実感します。「試合を見に来てよかった」、「また来たい」と思ってもらえるようなプレーをチーム一丸となってやっていきたいと思いますので、これからも応援よろしくお願いします。

市長　スポーツの楽しさは、「プレーをする」、「見る」そして、応援をして選手・観客と「感情を共有する」という3つがあると思います。エルフェンさんは親子で、そしてファミリーで応援を楽しめるチームだと思います。ぜひ、これからもいろいろな活動を通じて市民の皆さんと喜びを分かち合っていただけたらありがたいと考えています。スポーツのまち熊谷もエルフェンさんを全力で応援したいと思います。本日は誠にありがとうございました。

◆広報広聴課　TEL内線206

市長新春座談会プレゼント

両選手のサインが入った色紙を3人に、スマホ用エアーサインキット（サイン入り）を2人にそれぞれ抽選でプレゼントします。

応募方法　ハガキまたは応募フォームに、住所・氏名・年齢・電話番号・市報の感想、希望景品を明記し、1月26日（金）までに左記へ。（1人につき1通）

応募先　〒360-8601　宮町2-47-1　熊谷市広報広聴課

※当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせて頂きます。

※座談会の様子を市公式インスタグラムとYouTube（チューブ）で公開しています。

インスタグラム

YouTube



応募フォーム

第18回

夢・未来 熊谷ジュニア議会を開催！

11月14日に熊谷市議会議場で「第18回夢・未来熊谷ジュニア議会」が開催されました。市内16の中学校から、代表として選ばれたジュニア議員が、熊谷市を「より魅力のあるまち・住みたいと思ってもらえるまち」にするためにはどうしたらよいかを考え、自分の考えや意見を質問し、市長をはじめ、副市長、教育長、担当部長が答弁を行いました。会議録は市ホームページで公開しています。

◆広報広聴課　TEL 内線212

市ホームページ



ワークショップを8月に開催！

本番に向けて意見を出し合い、質問を考えました。また、議場でのシミュレーションを行いました。





迎えた本番

緊張しながらも、堂々とした態度で質問を行いました。また、自分以外の質問にも耳を傾け、熱心にメモを取っていました。

講評

ジュニア議員の皆さんが堂々と自分の意見を話し、また、ほかのジュニア議員の質問に、真剣に耳を傾ける姿にとても感心しました。今日の経験を将来に生かし、大きく成長されることを願っています。


須永宣延 市議会議長


小林哲也 熊谷市長

皆さんの姿は大変立派でとても頼もしく感じました。これからも熊谷市の将来や魅力発信のために皆さんの意見やアイデアをぜひお寄せください。また、将来、それぞれの分野で活躍してくれることを期待しています。

ジュニア議員名簿

（敬称略）

学校名	氏名
荒川	越谷 悠生・廣澤 愛梨
富士見	大野 真寛・兼子 ゆめ
大原	木村 颯志・木村 紅葉
熊谷東	佐々木 渉・土橋 里桜
玉井	加瀬 浬・六本木俊吾
大麻生	荏原あいり・志村 拓音
中条	塚本 佑京・横田 陽
吉岡	新井 心・長谷川芽依
別府	倉本 真輔・平川依知花
三尻	今中 健介・風間 一花
奈良	川合 月奈・富岡慎太郎
大幡	新井 琉・金子 凛愛
大里	橋本 重蔵・山﨑 愛梨
妻沼東	市野瀬綾乃・大鷲 駿
妻沼西	栗原 一真・長牛 美嘉
江南	井口 愛渚・森口 健太

●熊谷市役所（本庁舎）　〒360-8601　宮町2-47-1　TEL 048-524-1111
●大里庁舎・大里行政センター　〒360-0195　中曽根654-1　TEL 0493-39-0311

「ゆうゆうバス」の運賃改定

燃料費高騰などの影響を受け、今後も運行を維持していくため、2月1日からゆうゆうバスの運賃を改定します。ご理解ご協力をお願いします。

・現行の運賃で無料の方は引き続き無料でご利用できます。
・小学生は小児運賃（1回100円）でご利用できます。
・現行の紙の回数券（11枚つづり）は当面の間、2枚で1回乗車可能とします。（小学生は1枚で1回）
・スマホバス回数券は、2月1日から熊谷市地域電子マネー「クマPAY（ペイ）」で、当面の間、10回/1,500マネー（1,500円）とします。　◆企画課　TEL 内線528

種別	改定前（～1/31）	改定後（2/1～）
1回	100円	200円
1日乗車券	300円	500円
紙の回数券	11回/1,000円	10回/2,000円
スマホバス回数券	－	10回/1,500マネー（1,500円）

熊谷スマートシティ シーンスケッチコンテスト 受賞作品発表!!

今後、熊谷市がスマートシティを進めデジタル技術を活用していく中で、どのような未来になるのが理想的か、楽しいか、うれしいか、豊かで幸せと感じるか、皆様と共に考えるきっかけや市の取組の参考とするため、未来の熊谷市を描く「シーンスケッチコンテスト」を開催しました。小学生から大人まで多くの方に応募していただき、受賞作品（最優秀賞、優秀賞、奨励賞）を決定しました！受賞作品は、右記コードからもご覧いただけます。　◆政策調査課　TEL 内線369

市ホームページ

SF部門

「あったらいいな！こんなまち」をテーマに、デジタル化を進めた未来の熊谷市を自由な発想で描いた作品

最優秀賞



今西（いまにし）　悠斗（ひろと）さん　（三尻中学校2年）
「これで暑さも大丈夫!!!」

優秀賞



横森（よこもり）　未桜（みおう）さん
（アルスコンピュータ専門学校1年）
「より快適な熊谷へ」

優秀賞



泉（いずみ）　紗桜（さお）さん　（三尻中学校2年）
「AIとの共存」

リアル部門

デジタルツールを盛り込み、10年後の熊谷市内での生活や様々なシーンを描いた作品

最優秀賞



河野（かわの）　倭琴（わこ）さん　（三尻中学校1年）
「『クマPAY』で学校生活をHAPPYに！」

優秀賞



福島（ふくしま）　英樹（ひでき）さん　（一般）
「今できることを詰めこんで
みんなが幸せになれる街」

優秀賞

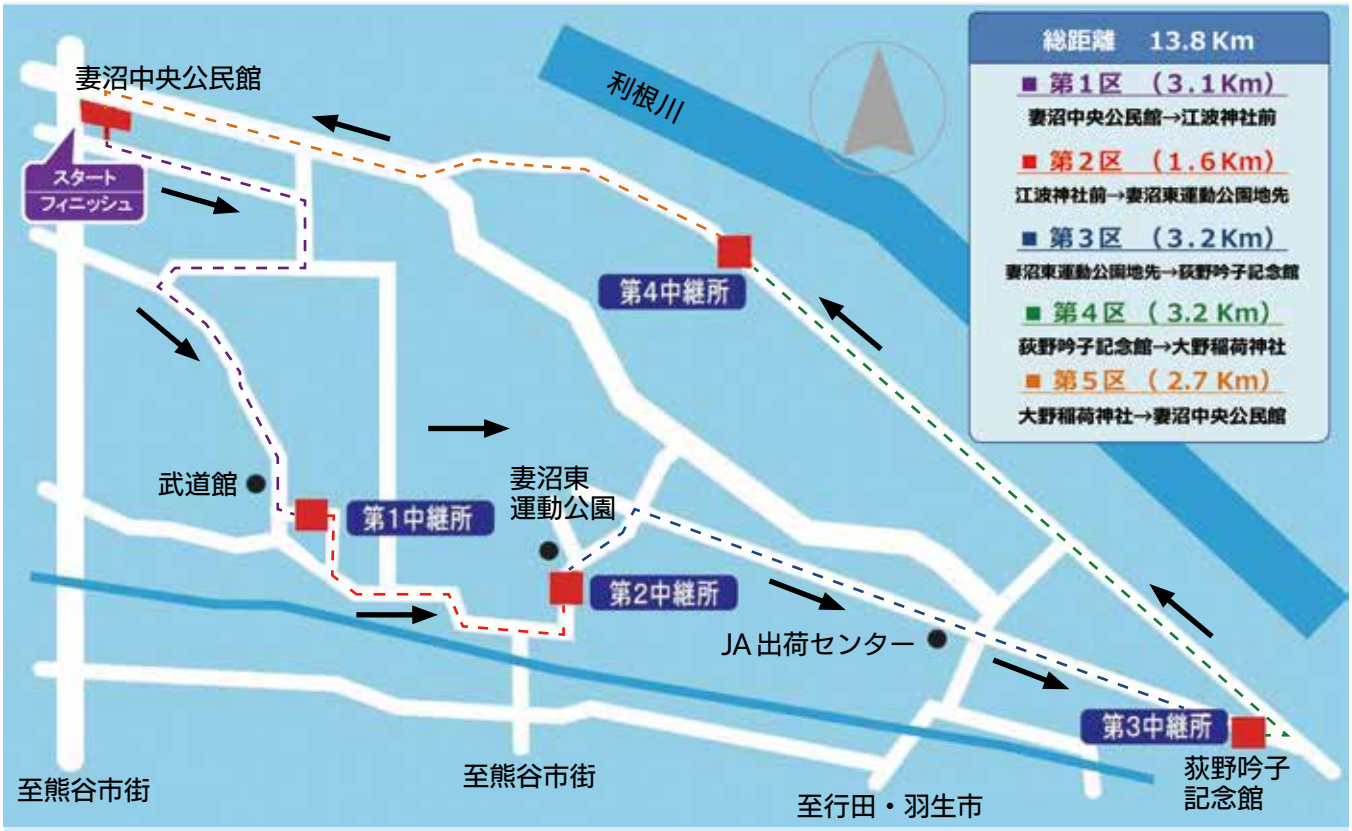


山田（やまだ）　彩水（あやみ）さん
（アルスコンピュータ専門学校2年）
「KUMA WATCH KIDS」

第37回 熊谷めぬま駅伝大会に伴う 交通規制 のお知らせ

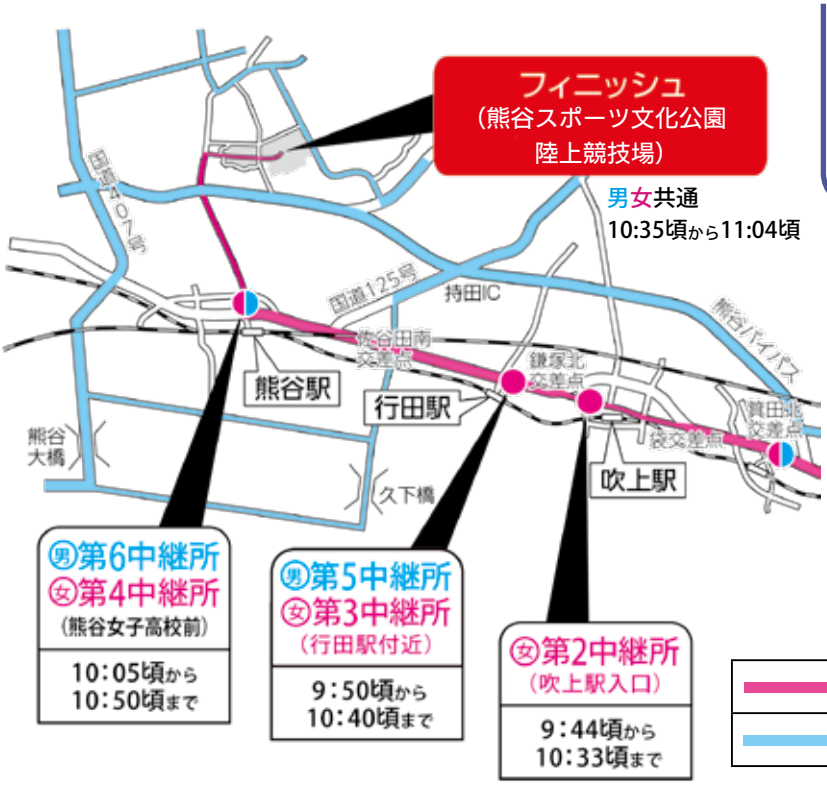
とき　1月27日（土）※荒天中止
ところ　妻沼中央公民館をスタート・フィニッシュ地点として5区間13.8キロメートル

種目・スタート時間　【中学男子・中学女子の部】9:00【一般女子・一般混成の部】9:30【一般男子の部】10:20



※スタート地点周辺（ハナミズキ通り）の一時的な交通規制と各中継所付近の一部交通規制を実施します。

◆スポーツタウン推進課　TEL内線 348



第91回 埼玉県駅伝競走大会に伴う交通規制のお知らせ

とき　2月4日（日）
コース　さいたま新都心駅前～熊谷スポーツ文化公園（※市内コースの通過時間は、左記の地図をご覧ください）
※詳しくは、右記コードからご確認ください。
◆スポーツタウン推進課
TEL 内線 348

スポナビ！サイタマ！ホームページ



●熊谷市役所（本庁舎）　〒360-8601　宮町2-47-1　TEL 048-524-1111
●大里庁舎・大里行政センター　〒360-0195　中曽根654-1　TEL 0493-39-0311

令和5年度 予算の執行状況（4月～9月末）をお知らせします

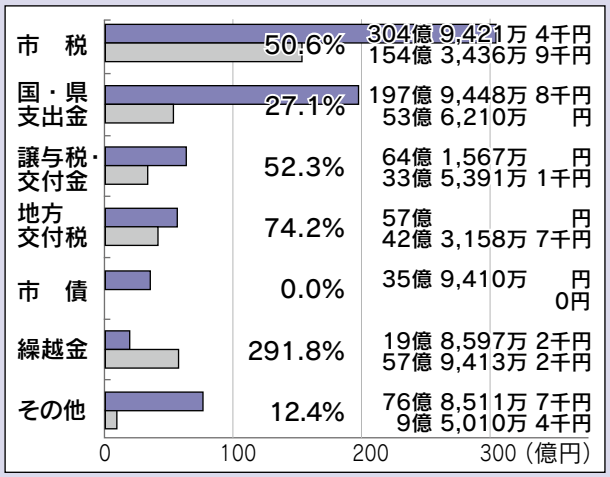
皆さんが納めた税金や国・県の補助金などが、市にどのくらい入り、どのように使ったのか、市の財政運営の状況を年2回お知らせしています。今回は令和5年4月1日から令和5年9月30日までの状況です。物価高騰対策などにより当初計画に変更がありました。より詳しい情報は市ホームページでご覧になれます。

◆財政課　TEL 内線240

一般会計 収入

予算現額　756億6,956万1千円
収入済額　351億2,620万3千円
収入率　46.4パーセント

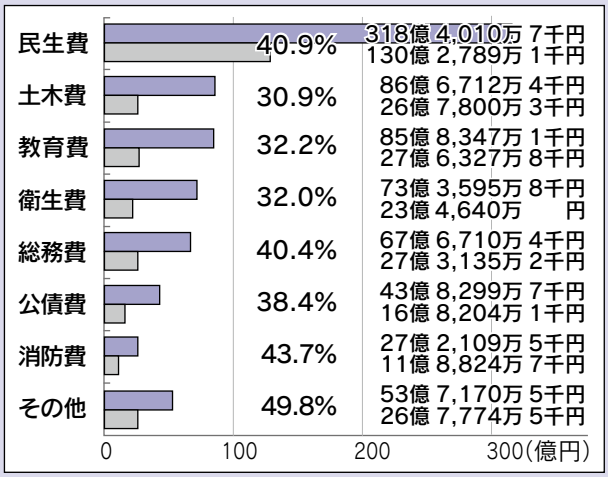
上段＝予算現額（現在の予算額）
下段＝収入済額（収入した額）　%＝収入率



一般会計 支出

予算現額　756億6,956万1千円
支出済額　290億9,495万7千円
執行率　38.5パーセント

上段＝予算現額（現在の予算額）
下段＝支出済額（支出した額）　%＝執行率



特別会計　歳入歳出予算の執行状況

（単位：千円、%）

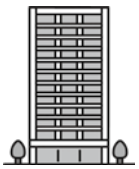
会計区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険	19,181,707	8,119,597	42.3	9,265,789	48.3
駐車場事業	19,004	5,553	29.2	4,930	25.9
熊谷都市計画事業土地区画整理事業	1,945,521	362,142	18.6	437,256	22.5
後期高齢者医療	2,932,644	999,440	34.1	722,607	24.6
合　計	24,078,876	9,486,732	39.4	10,430,582	43.3

市債現在高の状況

（単位：千円）

	令和4年度末	上半期発行額	上半期償還額	上半期末
一般会計	27,760,295	0	2,112,852	25,647,443
特別会計	0	0	0	0
合　計	27,760,295	0	2,112,852	25,647,443





令和4年度 介護保険特別会計 決算をお知らせします

令和4年度大里広域市町村圏組合介護保険特別会計の決算が確定しましたので、主な内容についてお知らせします。

◆大里広域市町村圏組合介護保険課　TEL 048-501-1330

■歳入

歳入項目	歳入額
第1号被保険者保険料	74億9,877万2千円
市町負担金	49億9,397万4千円
国庫支出金	65億7,775万7千円
支払基金交付金	81億1,979万7千円
県支出金	46億2,166万1千円
その他	9億5,458万3千円
合　計	327億6,654万4千円

■歳出

歳出項目	歳出額
総務費	5億1,222万　円
居宅介護サービス費等	148億8,942万9千円
施設介護サービス費	92億9,250万1千円
地域密着型介護サービス費等	36億3,597万9千円
高額介護サービス等費	6億5,871万1千円
高額医療合算介護サービス等費	7,117万1千円
特定入所者介護サービス等費	6億7,576万5千円
審査支払手数料	1,794万8千円
地域支援事業費	11億1,712万5千円
その他	7億4,123万7千円
合　計	316億1,208万6千円

市民税・県民税申告受付は２月13日(火)～３月15日(金)です

令和６年度申告について、詳しくは右記コードからご確認ください。(令和５年度市民税・県民税申告書を提出した方には、令和６年度市民税・県民税申告書を１月下旬に発送します)
◆市民税課　TEL 内線 246、247

市ホームページ

市民税・県民税申告書作成システムの利用

インターネット上で源泉徴収票や控除証明書などの金額を入力するだけで、自動で計算されるので、簡単に申告書が作成できるほか、印刷してそのまま提出することもできます。(電子メールによる提出は不可)
※令和6年度版は、1月9日（火）公開予定

申告受付会場への来場予約

以下の方法でご予約の上、ご来場ください。

インターネットで予約	1/18(木)9:00 ～ 3/14(木)15:00(24時間受付可)
電話予約(市民税課)※期間限定	２月分は1/25(木) ～31(水)、３月分は2/1(木)～7(水)の9:00～17:00(土・日曜日、祝日を除く)「申告の予約がしたい」とお伝えください。

市民税・県民税の申告受付

対象　令和6年1月1日現在、市内に住所のある方(次の①～④の方を除きます)
①給与収入のみで、勤務先から年末調整済の給与支払報告書が市に提出されている方
②公的年金収入のみで、65歳未満（昭和34年1月2日以後生まれ）の年金収入101万5,000円以下の方と65歳以上（昭和34年1月1日以前生まれ）の年金収入151万5,000円以下の方
③所得税の確定申告をされる方（所得税の確定申告書の提出先は、熊谷税務署です）
④令和5年中に収入がなかった方（ただし、所得課税（非課税）証明書が必要となる方、国民健康保険や後期高齢者医療制度に加入している方などは、申告が必要になる場合があります）

受付時間　9:00～15:00（さくらめいとは、9:15～15:00）
※2/16(金)大里行政センターは12:00まで、2/23(金・祝)さくらめいとは13:00まで、3/1(金)江南行政センターは12:00までの受付です。

受付会場　市報1月号と同時配布の「市民税課からのお知らせ」チラシをご確認ください。（市役所本庁舎、各行政センターなどでもチラシを配布しています）

市主催会場では、①～⑪の確定申告は受付できませんので、e-Tax（イータックス）または熊谷税務署で申告してください。TEL 048-521-2905

① 令和４年以前の収入に関する所得税の申告
② 青色申告や繰越損失の申告
③ 株などの金融商品の取引を行った収入(配当収入を含む)や損失の申告
④ 土地や建物を売った収入や損失の申告
⑤ 退職所得を含む申告
⑥ 住宅ローン控除を受ける申告(年末調整済を除く)
⑦ ゴルフ会員権や自動車、貴金属を売った収入や損失の申告
⑧ 国外居住の方を扶養親族にする申告
⑨ 亡くなられた方の収入の申告(準確定申告)
⑩ 災害などによる居宅などの財産の被害の申告(雑損控除)
⑪ 確定申告書の本人控用紙に収受日付印が必要な場合

【申告受付に当たっての注意事項】
○市民税課（本庁舎2階）、各行政センター市民担当係では、申告受付は行っていません。
○各会場内と駐車場は大変混雑（特に開場直後は来場者が集中）します。混雑状況によっては整理券を配布して、時間調整や再来場をお願いする場合がありますので、ご了承ください。（事前予約された方の入場を優先します）

【申告受付に必要な主な持ち物】
○収入が分かるもの（給与や公的年金等の源泉徴収票、収支内訳書など）
○控除に関するもの（社会保険料の控除証明書など・領収書（国民年金保険料など）、生命保険料や地震保険料などの控除証明書、寄附金の受領証や証明書、医療費控除の明細書など）
○ご本人様名義の金融機関名や口座番号の分かるもの（通帳など）
○マイナンバー・本人確認書類

事業所得等申告相談会を開催します

とき　1月29日（月）～31日（水）9:00～12:00、13:00～16:00（完全予約制）
ところ　市役所本庁舎1階ホール北側特設会場
申込み　1月9日（火）以降の9:00～17:00（土・日曜日、祝日を除く）に電話で市民税課へ。「申告相談会の予約がしたい」とお伝えください。

【事業・不動産所得がある方および医療費控除を受ける方】
事業（営業等・農業）および不動産所得がある方は、収入と必要経費を計算した「収支内訳書」、医療費控除を受ける方は、「医療費控除の明細書」を事前に作成してください。作成が終わっていない方は受付できません。（代行作成は行いません）作成方法やその他申告全般で不明な点がある方は、左記相談会をご利用ください。

●熊谷市役所（本庁舎）　〒360-8601　宮町2-47-1　TEL 048-524-1111
●大里庁舎・大里行政センター　〒360-0195　中曽根654-1　TEL 0493-39-0311

事業主の皆さんへ ～給与支払報告書の提出をお願いします～

令和５年分の提出期限は１月31日(水)です。お早めに提出してください。なお、市から総括表が送付された事業所などは、送付された総括表を使用または添付してください。



また、支払額の多少に関わらず、令和5年中に給与の支払をした従業員全員（パート・アルバイト・役員・退職者を含む）分の提出が必要です。

eLTAX（エルタックス）などによる提出のお願い

令和4年に税務署へ源泉徴収票を100枚以上提出した事業所は、令和6年度（令和5年分）の給与支払報告書をeLTAXなどにより電子データで提出する義務があります。

また、特別徴収税額通知は、令和6年度から書面か電子データのいずれかになります。電子データを希望される場合、給与支払報告書をeLTAXで提出の上、希望する受取方法を電子データとしてください。

給与からの市民税・県民税の特別徴収の徹底

事業主(給与支払者)の皆さんには、毎月支払う給与から市民税・県民税(個人住民税)を差し引き、従業員などに代わって市に納める特別徴収が法律で義務付けられています。

◆市民税課　TEL 内線 244、554

償却資産申告書の提出はお早めに

対象　令和６年１月１日現在、市内に償却資産(※)のある個人または法人および事業として他人に償却資産を貸し付けている個人または法人の方

(※)事業を営む個人または法人の方が、その事業のために使うことができる構築物、機械・装置、工具・器具・備品など(土地・家屋は除く)のこと

提出方法　市ホームページから申告用紙をダウンロードの上、１月31日(水)までに下記へ郵送または直接提出(eLTAXによる電子申告も可)

※詳しくは、右記コードからご確認いただくか、下記へお問い合わせください。

市ホームページ

◆資産税課　TEL 内線 252

確定申告に伴う国民健康保険税の年間納付額

確定申告される方で、国民健康保険税の年間納付額の確認が必要な方は、右記へお問い合わせください。



※後期高齢者医療保険料は保険年金課(本庁舎１階)、介護保険料は長寿いきがい課(本庁舎１階)または大里広域市町村圏組合介護保険課(TEL 048-501-1330)へお問い合わせください。

◆納税課　TEL 内線 257、258

所得税・個人消費税・贈与税の確定申告会場を開設します

とき　２月16日(金)～３月15日(金)
9:00～16:00(受付8:30～、土・日曜日、祝日を除く)
※２月25日(日)は開場します。
※入場には、国税庁LINE(ライン)公式アカウントから事前取得または当日配付の入場整理券(配付状況により、終了する場合があります)が必要です。

ところ　熊谷税務署

◆熊谷税務署　TEL 048-521-2905

税理士による所得税の確定申告無料相談

対象　次の①～③の方
①給与所得者および公的年金受給者で、収入金額が600万円以下の方
②医療費控除を受けようとしている方
③年の途中で退職または就職などにより年末調整を受けていない方

とき　２月１日(木)～15日(木)(土・日曜日、祝日を除く)

申込み　電話で事前に下記またはお近くの税理士事務所へ。

◆関東信越税理士会　熊谷支部　TEL 048-521-3312

20歳になったら国民年金！あなたの人生をサポートします

国民年金加入で３つのメリットがあります

①老後を支えます（老齢基礎年金）
②病気やけがで障害状態になったとき支えます（障害基礎年金）
③加入者が亡くなったとき「子のある配偶者」、「子」を支えます（遺族基礎年金）

国民年金保険料の免除制度

学生納付特例制度　学生の方で、本人の所得が一定以下の場合に、申請が認められると在学期間中の保険料を後払いできます。

申請免除・納付猶予制度　20歳以上60歳未満の方で、本人と配偶者・世帯主の所得が一定以下の場合に、申請が認められると保険料が免除されます。納付猶予は、50歳未満の方で、本人と配偶者の所得が一定以下の場合に、申請が認められると保険料を後払いできます。

※国民年金保険料の納付方法など、詳しくは下記へお問い合わせください。



◆保険年金課　TEL 内線 277
◆各行政センター市民担当係
◆熊谷年金事務所
TEL 048-522-5012（音声案内２番のあと２番）

産前産後期間の国民健康保険税の減額制度が始まります

対象　出産予定日または出産日が令和５年11月１日以降の国民健康保険被保険者の方

減額内容　出産予定日または出産日が属する月の前月から４か月間相当分の国民健康保険税が月割で減額されます。（令和６年１月からの国民健康保険税が対象）

※出産とは、妊娠85日（４か月）以上の出産をいいます。（死産、流産、早産された方を含む）

届出時期　出産予定日の６か月前から（出産後でも届出可）

届出に必要なもの

①母子健康手帳など（出産（予定）日、単胎・多胎妊娠の別、出産後届出の場合は親子関係が分かるもの）
②顔写真付きの本人確認書類（マイナンバーカードや運転免許証など）
③世帯主、出産される方のマイナンバー（個人番号）が分かるもの

※詳しくは、下記へお問い合わせください。

◆保険年金課　TEL 内線 248、379

行政改革の取組状況をお知らせします

本市では、自立性の高い効率的な行財政運営の推進を図るため、平成30年度から令和4年度を計画期間とする「第3次熊谷市行政改革大綱」を策定し、行政改革に取り組んできました。5年間の取組の実施結果は、全体で約97パーセントの実施割合となり、金額に換算できるものを対象に概算として計上した財政上の効果は、約145億円となりました。その内訳は下表のとおりです。

※詳しくは、市ホームページのほか、情報公開コーナー（本庁舎7階）、各行政センターで実施状況報告書を閲覧できます。

◆企画課　TEL 内線216

重点項目	項目数				実施割合（%）		効果額（千円）
	全体	実施	一部実施	検討中	実施	一部実施	
①効率的・効果的な公共サービスの推進	14	10	4	0	71.4	28.6	962,153
②効率的な行政運営の推進	18	14	3	1	77.8	16.7	895,315
③自立性の高い財政運営の推進	24	18	5	1	75.0	20.8	12,630,381
④公共施設マネジメントの推進	4	1	3	0	25.0	75.0	
合計	60	43	15	2	71.7	25.0	14,487,849
						96.7	